

## キャッシュレス決済導入支援事業補助金

日立市では、キャッシュレス決済設備が導入されていないことで購買機会が失われる状況を改善し、利便性の高い店舗の創出と既存店舗の購買機会向上を図るため、設備導入に際して費用の一部を補助します。

### ■ 対象者

1. 小売業、飲食業、サービス業などで中小企業者
2. 暴力団(その構成団体を含む)の構成員ではないこと。
3. 日立市税に未納がないこと。

### ■ 対象経費

キャッシュレス決済設備導入に係る諸費用(端末購入費、付属品購入費等)

### ■ 補助金額

限度額:50,000円(補助率1/2)

### ■ 申請時に必要な書類

領収書等の支払いを証明する書類、補助対象となるもののカタログ等

### ■ 期間等

1. 対象経費とする期間  
令和4年4月1日から令和5年3月31日までに支払いが完了するもの。
2. 申請期間  
令和5年3月31日まで ※ただし、予算額に達し次第、申請受付を終了



お問い合わせ

日立市産業経済部商工振興課 0294-22-3111  
(内線487)

## 脱炭素化の促進に向けた取り組み

(公財)日立地区産業支援センターでは、地域企業の皆様の脱炭素化に向けた取組みを促進するための支援をします!

### 【主なメニュー】

#### 1. 脱炭素化に向けた相談窓口の設置

脱炭素化促進アドバイザーとして専門家を配置し、脱炭素化に向けたお困りごとなどについて、幅広く相談できる体制を整備しました。

#### 2. 省エネルギー診断の推奨及び助成金

地域企業の皆様の脱炭素化の取り組みきっかけとして、省エネルギー診断の受診に係る費用について助成いたします。令和4年4月1日以降に受診した省エネルギー診断が対象となりますので、既に診断を実施した方や、これから診断を行おうと検討している方は是非ご利用ください!

#### <省エネルギー診断助成金>

対象者	県北臨海地域に主たる事業所を有する中小企業者 ※日立市、北茨城市、高萩市、常陸太田市、東海村、ひたちなか市、那珂市
対象期間	令和4年4月1日から令和5年3月31日までに受診し、支払いが確認できるもの
助成金上限額	16,500円(※予算がなくなり次第、終了となります。)

問合せ先

この他、脱炭素化に関するセミナーの開催など、最新情報を発信いたします。  
詳しくは特設サイトをご確認ください。

公益財団法人日立地区産業支援センター  
電話:0294-25-6121 メール:zero-carbon@hits.or.jp



Random thoughts relay

リレー随想

No.259

『街の賑わいを夢みて』

CORIN bread & sweets

小川 径子



が賑わっていったらどんなに素敵だろうと心から感じます。

With コロナの時代。

様々な立場や考えが交錯する時代を生き抜くのに大切なことは人間愛と明確な目的意識をもつこと、そして『なんとかなる』の柔らかなマインドではないかと感じます。パンやお菓子を通過してお客様に美味しい楽しい時間を提供すること、従業員さんにやりがいを感じながら働いて頂くこと、日立の立ち寄りスポットの1つとして県外からも足を運んで頂ける場所となること。そしてもちろん自分自身も幸せであること。

まだまだ課題ばかりではありませんが、これが私の目的であり使命と信じてこれからも少しづつ楽しみながら成長していきたいと思えます。

2021年の秋に旧河原子郵便局の局舎をリノベーションし、パンとお菓子のお店をOPENいたしました。CORIN bread & sweets (コリンブレッドアンドスイーツ)の小川です。もう直、河原子でのOPENから1年になろうとしていますが、パンの製造、翌日の仕込み、経営全般、その他様々なタスクが更新される日々。仲間と励まし合い、先輩方に支えて頂きながら、仕事を身体で覚え込む毎日です。

思ったことです。文系の大学を出たのにきちんと就職もせずにお菓子屋やパン屋で働き、そのまま結婚を選んだ私はここで一步を踏み出すことで人生に筋を通し、夢を形にすることができればかもしれないと一念発起。家族も応援してくれたことで、すぐに商工会議所の『創業塾』に申込みました。その時のご縁で日立商工会議所の『女性起業家交流グループみゅーずnet』に加入し、たくさんの起業家の方々との繋がりが生まれイベントに参加させて頂けるお店ができたりと、自宅シヨップながら約8年の歳月の中で仕事が少しずつ広がっていきました。

数年前みゅーずnetの役員として、日立市の都市計画や駅前開発の会議に参加する機会を頂きました。初めての経験で毎回冷や汗をかきながら、ただただ勉強させて頂いた感じですが、日立市の現状と今後の人口減少による都市のコンパクト化や、駅周辺の魅力度をあげるための空き店舗の活用等が急務であることを知りました。

私共のような小さな事業者が空き店舗や空き家を利用しながら街に賑わいを作ることが地域活性の一助になり得ることを知り、せっかくならば地域のお役に立ちながら自分の夢を形にしたいと考えるようになりました。自宅での商売とは伴

うリスクも全く違うもので、殆ど信用のない私が事業を起すのは大変なこと。様々な失敗や挫折もありもう無理かもしれないと諦めかけた時、偶然にも市の商工振興課の方とお会いする機会があり、現況をお伝えする中で旧河原子郵便局の局舎のお話がありました。レトロなレンガ造りの建物を車から眺めた時、ここしかない、これが最後のチャンスだと感じ直ぐに内覧をお願いの連絡をしたことを覚えています。

その後も資金調達や補助金等、収支計算に至るまで様々な支援を頂き今があります。自分のお店を持ちたいと考えている人が1つまた1つと思いを形にし、街

CORIN bread & sweets  
日立市河原子町4-13-16  
TEL 070(5362)0071  
月火金土 営業(11時~18時)

キラリ☆会員探訪 ..... 第162回

『変化の時代に柔軟な対応力と確かな品質』



株式会社 ダイニクロ

代表取締役 専務

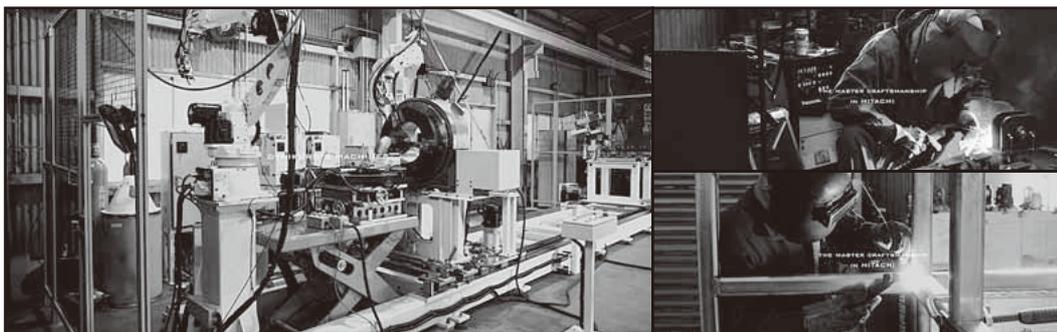
黒沢 正章さん

日立市砂沢町245-9  
TEL 0294-25-9031  
FAX 0294-25-9032  
■営業時間/8:20~17:20  
土日祝休  
■HP:https://dai2.co.jp

砂沢町の県道10号線沿に工場を構える株式会社ダイニクロは、昭和25年に板金加工専門の『有限会社黒澤鉄工所』として若葉町で創業。3代目で現社長の黒沢章一さんが、社員とタッグを組み、業務に機械加工と製缶溶接を加え、柔軟な対応と確かな品質で、組立て一貫生産する会社にしてきました。熟練工の高い技術力で、タンク・配管・重機や車両などの部品を製造。創業から70年の間に、本社を若葉町から砂沢町の工場に移転させ、一昨年には「変化する時代にダイナミックに対応」との想いを込め、社名を変更しました。

現場のクリーン化と作業負荷の軽減を目指す

正章さん(37歳)は、子供の頃から工場に出入りしていたので、働く大人たちをカッコいいと感じていました。しかし、大学卒業後は景気が低迷していたこともあり、山形県にある他の会社で就職。10年が過ぎた頃、年齢を重ねながらも仕事に奮闘する父の姿を見て、「長男の自分が後を継がないのは親不孝」と真剣に考え、会社を継続させ、社員とその家族の生活を守ることを決意。5年前に帰ってきました。現在、営業や生産管理を任される中、社員に気持ちよく働いてもらうため、またクリーンな現場と作業負荷の軽減のために作業アームロボット導入による自動化などの設備投資に注力しています。「社員に気持ちよく働いてもらえるように、



クリーンな現場と作業負荷の軽減で、3Kイメージを払拭した令和の工場を目指し、「あなた」を第一に考え、地域や社会に貢献していきたい」と話してくれました。



未来予想図

「令和の工場」の新しい在り方を模索しています。あそこは働きやすくいいよ!と身内に勧められるような仕事内容や手厚い福利厚生を実現していきたいと考えています。



ひとこと日立自慢

海も山もギュッと集まっているところ。



商工会議所さんへ

事業再構築補助金やものづくり補助金等の多くの支援策は、各事業者にとってどの支援策がマッチするのかわかりにくいと感じています。

商工会議所より

多くの支援策をわかりやすくお伝えできるよう、本誌でもご紹介できればと思います。

かぎしよ ☆ 往復書簡



# 会議所インフォメーション

TEL 22-0128 FAX 22-0120

## 会員増強運動実施中!!

お知り合いを  
ご紹介ください



### 会員の皆様へ

お取引先やお知り合いの方で、経営にお悩みの方がいらっしゃいましたら、ぜひ商工会議所をご紹介ください！ 下記の方法またはお電話でも承ります。

インターネット ▶ ホームページ仮入会申込フォームよりご送信ください

[http://www.hitachicci.or.jp/about/admission\\_form/index.html](http://www.hitachicci.or.jp/about/admission_form/index.html)



役員・議員紹介コーナー

### 『素顔』 第122回

現在当所には商工会議所の運営について意思決定を行う“議員”の方々があります。議員の皆さんには地域における商工業の振興と地域社会の進展にご尽力いただく重要な役割を果たして頂いています。このコーナーではその“議員”の皆さんにスポットをあて、その素顔にせてまいります。

株式会社東日本技術研究所 名誉会長 鈴木 茂夫 氏(工業部会)

北茨城市出身の鈴木茂夫氏(73歳)は、19歳から日立市内の会社に技術者として働きました。10年経った昭和52年に突然、県外勤務の辞令を渡され、家庭の事情で受け入れられないと判断し退職しました。それまで技術畑一直線に歩んで来ましたが、心機一転、営業力を身につけようと、4年をかけて営業職を渡り歩き経験を積みました。その後、起業を考え昭和60年に自社を創業。人材を大切に38年経った現在、社員750名を数える会社に成長しました。

鈴木氏は最初に勤めた会社で、課内親睦行事の旗振りとして、レクレーション・リーダーを任されました。これをきっかけに、サークル多賀FDという独身者の集まりを立ち上げ、出会いの場としてキャンプ、スキー、社交ダンス等を開催。口伝えで広まり、多い時は150名程の参加者で賑わいました。この経験が、人との出会いの大切さや、人を楽しませることへのやり甲斐になりました。その会社を退職した後も、市内でサークル多賀FDの活動は、青少年ホームを中心に継続しました。会員の皆さん方からの要望で、お見合いパーティーを行う事になり、50回程開催し、めでたく結婚に至ったカップルが多数います。サークル多賀FDは20年程続きましたが、そのうち、会社経営で手一杯で行事が少なくなり、いつの間にか今に至っています。今でも紹介を頼まれる事があり、困っているそうです。

趣味は子供の頃から野球で、現在それが高じて会社で県民球団・茨城アストロプラネッツのスポンサーをしています。その他、社交ダンスやテニスも嗜み、最近は健康のことを考えジョギングも毎日しています。

最後に「市内のものづくりの会社がハード面とソフト面で、できるところを共有しあって、みんなで発展して行ければ良いなど、考えています」と議員の抱負を話してくれました。



日立市からのお知らせ

参議院議員通常選挙(7月執行予定) 【投票時間(投票日当日)】 午前7時から午後6時まで



【期日前投票】及び【投票日】の日程は、郵便でお届けする投票所入場券をご確認ください。

■投票所入場券

公示日前後にお届けできるように郵送します。世帯ごとにまとめて印刷してありますので、各自の投票所入場券を切り離して、投票所にお持ちください。

\*入場券が届かなかつたり、紛失してしまった場合でも、本人であることを確認できれば投票することができます。投票所係員に申し出てください。

■投票所

投票日当日は、投票所入場券に記載された投票所で投票してください。

■期日前投票

投票日当日、仕事や旅行などで投票所に行くことができない方は、期日前投票をすることができます。

\*お住まいの地域にかかわらず、どの期日前投票所でも投票することができます。

\*期日前投票では、宣誓書の記載が必要です。

【期日前投票所】

投票所	とき
市役所 (多目的ホール)、各支所	公示日の翌日から投票日の前日まで 午前8時30分から午後8時まで
日立ショッピングセンター (旧イトーヨーカドー日立店) 1階催事場、シーマークスクエア2階催事場	公示日の翌日から投票日の前日まで 午前10時から午後8時まで

南部支所は改修中のため、駐車場の混雑が見込まれます。できるだけ自家用車での来所はお控えいただくか、他の期日前投票所をご利用ください。 \*詳細は日立市ホームページへ



■問合せ先 日立市選挙管理委員会 (総務課内) 代表 0294-22-3111 内線334

茨城県からのお知らせ

茨城県の事業者支援一時金は6/30(木)が締切りです!

茨城県の、主な事業が「まん延防止等重点措置」(営業自粛・外出自粛)の影響を受け、売上が減少した事業者に一時金を支給する「事業者支援一時金」は6/30(木)が締切りとなっておりますので、お早めに手続きしてください。

支給額/20万~500万円 (1回限り/基準年の年間売上高に応じて算定)

申請締切/令和4年6月30日(木)

申請方法/電子申請 もしくは 書面申請 (当日消印有効)

詳しくはホームページを  
ご確認ください→

\*書面での申請書は当商工会議所でも配布しております。

問い合わせ 茨城県事業者支援一時金 相談窓口 電話: 029-301-5558 (平日9時から17時)



アクサ生命は商工会議所と協力して健康経営を推進しています。



~さらなる企業の発展のために~

アクサ生命

健康経営に取り組みませんか?

健康経営は、アクサ生命がサポートします!

健康経営優良法人認定の  
申請までサポート

お問合せ先

アクサ生命保険株式会社

日立営業所 ☎ 0294-21-5387

\*「健康経営」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

# トピックス通信 「小さく始めることの大切さ」

和歌山県の田辺市に「ソマノベース」という小さな林業ベンチャーの会社があります。社員は20代半ばの奥川季花さんが一人で、時に応じて数名の業務委託チームで活動している会社です。この小さな会社が、中小企業庁が発行する2022年版の「小規模企業白書」に「土砂災害リスクの低い山づくり」という地域課題に向けた取組を収益性も確保しながら事業として進める企業」として取り上げられています。経済産業省や農林水産省が主催する研究会に登壇するなど、多方面で注目されています。

田辺市の「木を切らない林業」をキヤッチフレーズにした林業事業所「株式会社中川」に籍を置きながら、個人でソマノベースの事業も展開しています。日本では、山林を整備して災害リスクを減らすことは、とても大きな社会課題です。これを解決するには膨大な予算や人手がかかり、それこそ国家としての一大事業になります。課題が大きすぎてもビジネスのベースには乗りません。国や自治体としてもなかなか手を付けられないテーマです。

奥川さんは、誰も動かなければ状況は少しも変わらないと、全体から見ればとても小さな規模ながら、きちんと事業ベースに乗せたスキームを提案しました。その背景には、奥川さん自身が、2011年に地元の和歌山県を襲った集中豪雨による山崩れで被災した経験があります。それが小さくても、課題解決に向けて動き出す動機になっています。ビジネスの世界では、とにかく早く具体的なアクションを起こして、製品やサービスを生み出して市場に投入し、その反応を素早く

近年、集中豪雨などで山林の山崩れによる被害が毎年のように出ています。この状況に対しては、山に木を植えて山林を保全し、災害リスクを減らす必要があります。一方で、都市部の大企業や個人の中にはSDGsの機運の高まりの中で、なんとか環境対策に貢献したいと考えるところが増えています。この両者をつないで、実際に苗を育てて山に植え、山林を維持する活動まで面倒を見るという役割を果たすのがソマノベースの仕事です。奥川さんは田

取り入れながら改善・改良を繰り返していく「リーンスタートアップ」や「アジャイル開発」という手法が注目されています。ビジネス環境が良いときは、じっくり練ったビジネスモデルで大きな設備投資を伴う方法で始め、事業が立ち上がれば成功が見込めました。ところが、現在は市場環境がどんどん変わります。たとえ国内の状況に大きな変化がなくても海外情勢が急変して、とぼつちりを受けることも珍しくありません。ビジネスを実現する手段としての技術やインフラもどんどん進化し続けます。

こんな時代だからこそ、小さく始めて、品質や提供方法を改善しながらサステナブルに事業を展開する考え方が大事なのだと思います。ただ、行き当たりばったりで右往左往しないようビジョンや志は、しっかりと大きく持つ必要があります。囲碁・将棋の世界でいう「着眼大局・着手小局」は、現代のビジネスにこそ生きていく言葉なのだと思います。

日経BP総合研究所 上席研究員 渡辺 和博

日経BP総合研究所 上席研究員 渡辺 和博

日経BP総合研究所 上席研究員 渡辺 和博

## 言葉の力 「生きる」

人生いろいろあるけど、生きてることを喜ぶ。  
生きてることに感謝する。  
生きる。

書道家 武田 双雲



あなたの企業の売上アップ!!

### 集客できるホームページ制作いたします!

初期費用無料

安心サポート

運用・管理

スマホ対応\*

パンフレット制作\*

月々

# 16,500

円 (税込) ~



運用・管理もお任せください!  
WEBの知識がなくても全面的にサポートいたします!

\*オプションは別途費用がかかります。

まずはお気軽にお電話ください! ☎ 0294-26-7271

ティ・エス・ネットワークス株式会社  
〒317-0073 茨城県日立市幸町1-3-8 <http://www.tsn.co.jp/>

